

2021年4月1日

各位

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団

2021年度助成対象者、研究褒賞受賞者および研究功労賞受賞者決定のお知らせ

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団(理事長:野村博)は、この度、2021年度助成対象者(研究助成・海外留学助成・招日研究助成)、研究褒賞受賞者および研究功労賞受賞者を決定しましたのでお知らせいたします。

1. 2021年度研究助成対象者は、愛知医科大学医学部小児科学講座 奥村 彰久 先生ほか11名に決定いたしました。

海外留学助成対象者は、国立循環器病研究センター脳神経内科 福間 一樹 先生ほか1名に決定いたしました。

招日研究助成対象者は、静岡てんかん・神経医療センター 川口 典彦 先生ほか1名に決定いたしました。

2. 2021年度研究褒賞受賞者は、大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学 貴島 晴彦 先生、大阪大学高等共創研究院 柳澤 琢史 先生および国立精神・神経医療研究センター脳病態統合イメージングセンター 曾根 大地 先生の2組に決定いたしました。

研究褒賞は、公募により、てんかんの治療に関する継続的な研究を行い、業績を挙げた研究者または研究グループに贈られます。

3. 2021年度研究功労賞受賞者は、東京女子医科大学 名誉教授の大澤 真木子 先生に決定いたしました。

研究功労賞は、てんかん学の進歩、発展に著しい貢献をし、長年にわたっててんかん研究に指導的役割を果たされた我が国の研究者に贈られます。

以上

【別紙に助成対象者、研究褒賞受賞者および研究功労賞受賞者を記載しています。】

本件に関するお問い合わせ先
公益財団法人 てんかん治療研究振興財団
電話 06-6203-1819

2021年度研究助成対象者等一覧表（五十音順）

※記載事項につきましては、申請書類に基づき作成しております。

【研究助成】

採択No.	申請者名	所属	課 題 名	分野
JERF TENKAN 21001	奥村 彰久	愛知医科大学 医学部小児科学講座 教授	結節性硬化症のてんかんおよび神経発達症に関連するバイオマーカーの探索	臨床
JERF TENKAN 21002	鬼塚 俊明	九州大学大学院医学研究院 精神病態医学 准教授	聴覚定常状態反応によるてんかん原性の研究—個別化医療へ向けて—	臨床
JERF TENKAN 21003	加藤 泰介	新潟大学脳研究所 分子神経疾患資源解析学分野 特任准教授	ゲノム編集を用いた遺伝子発現サイレンシングによる遺伝性難治性てんかん脳症:DRPLAの治療戦略研究	基礎
JERF TENKAN 21004	小林 勝哉	京都大学医学部附属病院 脳神経内科 特定病院助教	大脳皮質電気刺激はネットワークレベルでてんかん性放電を抑制するか? :高頻度・低頻度皮質電気刺激を用いた検討	臨床
JERF TENKAN 21005	高木 学	岡山大学病院 精神科神経科 講師	新規抗体検査を用いた自己免疫性てんかんの再分類	臨床
JERF TENKAN 21006	高橋 悟	旭川医科大学 小児科 講師	発達性てんかん性脳症の脳内ネットワーク解析	臨床
JERF TENKAN 21007	田中 泰圭	福岡大学 てんかん分子病態研究所 博士研究員	ドラブ症候群の脳オルガノイド病態モデルを活用した発達性てんかん性脳症の分子病態の解明	基礎
JERF TENKAN 21008	福山 孝治	三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座精神神経科学分野 助教	妥当性が確立された、常染色体優性夜間前頭葉てんかんモデルラット(S286L-TG)を用いた、てんかん焦点形成、抗てんかん薬感受性、共存認知機能障害機序の解析研究	基礎
JERF TENKAN 21009	前澤 聡	名古屋大学 脳とこころの研究センター・脳神経外科 特任教授	薬剤抵抗性てんかんにおける視床、小脳、及び脳内深部構造の病態関与についての神経回路画像解析と、神経修飾治療による病態制御の可能性の検討	臨床
JERF TENKAN 21010	松井 広	東北大学 大学院生命科学研究所 教授	迷走神経刺激による脳内局所環境変化の解明と神経発振制御法の開拓	基礎
JERF TENKAN 21011	山口 宏	神戸大学大学院医学研究科 小児科 特命助教	非けいれん性発作を呈する救急外来脳波の周波数解析による疾患別特徴と予後の検討	臨床
JERF TENKAN 21012	渡部 美穂	浜松医科大学医学部医学科 神経生理学講座 助教	細胞内クロライドホメオスタシス破綻がてんかんを引き起こすメカニズムの解明	基礎

【海外留学助成】

採択No.	申請者名	所属	留 学 先
JERF TENKAN 21101	福間 一樹	国立循環器病研究センター 脳神経内科	University College London Epilepsy Imaging Group, Department of Clinical and Experimental Epilepsy, Institute of Neurology
JERF TENKAN 21102	堀之内 徹	北海道大学大学院医学研究院 神経病態学講座 精神医学教室 客員研究員	Clinical Imaging Sciences Centre, Brighton and Sussex Medical School

【招日研究助成】

採択No.	申請者名	研修施設名	研究者名：所属機関・国名
JERF TENKAN 21201	川口 典彦	静岡てんかん・神経医療センター	Aye Myat Nyein North Okkalapa General and Teaching Hospital, University of Medicine, Department of Neurology Myanmar
JERF TENKAN 21202	中里 信和	東北大学大学院 てんかん学分野	カトリーナ ビアンカ R マントス Katrina Bianca R. Mantos Brockenshire College, School of Medicine Department of Neuroscience フィリピン

2021年度研究助成対象者等一覧表（五十音順）

※記載事項につきましては、申請書類に基づき作成しております。

【研究褒賞】

受賞者名	所属	課 題 名	分野
貴島 晴彦 柳澤 琢史	大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 教授 大阪大学高等共創研究院 教授	てんかん診断、発作検知を可能にする人工知能の開発	臨床
曾根 大地	国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター	先端的脳画像解析技術のてんかんへの臨床応用および病態解明に関する研究	臨床

【研究功労賞】

受賞者名	所属
大澤 真木子	東京女子医科大学 名誉教授

(参考)

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団について

「てんかん」とは、種々の成因によってもたらされる、大脳ニューロンの過剰な発射に由来する反復性の発作(てんかん発作)を特徴とする慢性の脳疾患です。

そのために患者さんは長期にわたる治療と、社会活動への制限を余儀なくされるという現状にあり、その治療法に対する研究開発の進展が強く望まれています。

大日本住友製薬株式会社は長年にわたり、てんかん治療薬を取り扱ってきましたが、「てんかん」の成因と病態、その診断と治療に関する研究の進展への貢献のため、旧大日本製薬株式会社の創立 90 周年を記念して 1987 年(昭和 62 年)に『 てんかん治療研究振興財団 』を設立しました。

また、2010 年(平成 22 年)に内閣総理大臣の認定を受け、同年 10 月 1 日に『 公益財団法人 てんかん治療研究振興財団 』へ移行しました。

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団の主な事業内容は次のとおりです。

- ・ 助成事業
てんかん治療に関する諸分野の基礎的研究および臨床への応用研究に対する研究助成、外国人研究者の招日研究助成および我が国の研究者の海外留学助成ならびに日本てんかん学会機関誌「てんかん研究」への刊行助成
- ・ 表彰事業
てんかんの治療に関する特定のテーマについて継続的な研究を行い優れた業績を挙げた研究者または研究グループに研究褒賞、長年にわたりてんかん学の進歩に著しい貢献、指導的な役割を果たした研究者に研究功労賞を授与
- ・ てんかん治療研究の振興・普及・啓発活動
研究報告会の開催や研究年報の刊行など

以 上